

# 土浦平和の会

ニュースNO・82 1999年10月

発行 土浦平和の会  
 事務局 土浦市神立町2664-2  
 TEL 31-9122

## 平和の旅 その1

牛久市 番場たえ子

9月26日 さわやかな朝 水戸から、土浦から乗り合わせて土浦を出発し、最初の見学地日光の東大植物園に10時ころ着きました。園内を草木の名札を見ながら、川の流に耳を澄ませたり写真を撮ったり、1時間の散策の後昼食を済ませて次の見学地富弘美術館に向かいました。美術館内は日曜日のためか見学者が多く、お祭り広場のようでした。次の見学地足尾銅山では昔の洞窟内の仕事の様子や道具の移り変わりがわかるように展示されていました。宿は奥日光竜頭山の家、温泉に入り、ゆっくりとくつろぎながら話に花を咲かせました。次の朝は少々早起きし、準備体操をしてから朝の散歩に出かけました。最初は宿の直ぐ下にある竜頭の滝まで降りて滝を見ました。それから木漏れ日の輝く木立の中を戦場ヶ原まで約2時間の散策をしました。木道を歩いて行くともやががかかって絵の中にいるようでした。朝食後宇都宮の栃木コープ北若松原店で栃木平和委員会の事務局長の鈴木さんと合流し、食事をしながらヘリコプター基地や対艦ミサイル基地についての説明を受けました。食事の後鈴木さんがバスに同乗して基地巡りをしました。北宇都宮駐屯地ではフェンスのすぐ向こうで飛行訓練をしているヘリコプターを見ながら、この騒音で1分おきに飛び回られてはたまらないと、みんなて話し合いました。基地の周辺には街灯もなく、住居も高度制限があって平屋ばかりが建っていることもわかりました。宇都宮駐屯地では「資料館」を見学しましたが、第14師団の歴史を記念する古めかしい記念品ばかりで、戦時中の亡霊を見るようでした。資料館に入館するとき、入館を断られないように、「歴史研究会」と言うことで申し込みました。ともかく、コープの店の直ぐそばに宇都宮駐屯地の地対艦ミサイル基地があるのにビックリしました。身近な所から反対の声をの話をした基地見学。また、平和でなければの思いを胸にした旅でした。

### 見学コースと日程

- 26日 コープ小岩田店 — 下館 — 二宮道の駅 — 宇都宮 — 日光東大植物園  
 群馬県東村富弘美術館 — 足尾銅山 — 奥日光竜頭山の家 (林野庁宿泊所)
- 27日 宇都宮市北若松原栃木コープ — 北宇都宮駐屯地 — 宇都宮駐屯地 (資料館)  
 しもつけ風土記の丘は時間の都合で割愛しました — 下館 — 土浦 (5時着)

### 行事ごよみ

- 9・7 土浦革新懇世話人会 (1中地区公民館)
- 9・9 県平和委員会常任委員会 (水戸)
- 9・13 基地パンフ編集委員会 (水戸)
- 9・19 県平和委理事会 (石岡青少年会館)
- 9・21 土浦平和の会理事会 (1中地区公)
- 9・26~27 平和の旅 (宇都宮方面)
- 9・28 憲法パネル作成委員会 (水戸)
- 9・29 土浦革新懇世話人会 (1中地区公) ・ 1
- 0・4 基地パンフ編集委 (水戸)
- 10・13 憲法パネル作成委員会 (水戸)
- 10・19 土浦平和の会理事会 (1中地区公)
- 10・21 10・21県民集会  
 (つくば竹園近隣公園 6時開会)



竜頭の滝にて